

4 国際コミュニケーション能力とは

小学校からの英語教育導入の是非を議論する時、コミュニケーション能力を育てることが必要ならば、国語教育の中ですればよいとの意見があります。島国である日本人には、日本人特有の意思伝達の方法があります。それは私達日本人が誇るべき文化であり、守らなければいけない文化の一つだと思います。

筆者は常々、国語教育ではあくまでも、日本人として、日本の社会文化に根づいたコミュニケーション方法を学ばなければならないと考えています。しかし、英語を国際語として使い、世界の人々と共存していくには、英語教育を通して「世界に通じるコミュニケーション能力」を身に付けていかなければならないでしょう。日本におけるコミュニケーション能力との混同と誤解を避けるためにも、本書で述べるコミュニケーション能力とは、「国際コミュニケーション能力」であることを言及しておきます。

国際コミュニケーション能力を育てる活動とは？

英語教育における「国際コミュニケーション」の役割とその重要性は確認できましたが、実際の授業の中で、その能力を高めるにはどのような活動が必要でしょうか。

国際コミュニケーション能力を実際の活動の中で育てるには、LESSONプランを立てる時に、その授業で学習する「言語目標 (linguistic focus)」、つまり、ターゲットの語彙や語句や文章を決めるだけではなく、その授業の活動を通しての「コミュニケーション能力育成目標 (communicative focus)」も、明確にする必要があります。

認知心理学の研究で有名な Robert Sternberg は、一般の知能観を

① 実際の問題解決能力 ② 言語能力 ③ 社会的有能さ

の3つに分けて分析しています。(Triarchic Theory of Intelligence)

ここでは、日本における児童英語教育の目標を「国際的に活躍できる人材の育成」と考え、それに必要な国際コミュニケーション能力を一般的知能観と呼応させて考えてみました。

① 実際の問題解決能力

1. 自分の意見を持つことができる。
2. 自分の考えを理論的に構築することができる。
3. 自分の考えや意見を効果的に相手に伝えることができる。
4. 柔軟な考えを持つことができる。
5. 偏った先入観を持たない。
6. 自己学習能力がある。

-
7. 情報を確実に伝えることができる。
 8. 自分を臆することなく表出することができる。
 9. 理解できない時は質問し、それを解決することができる。
 10. 情報を確実に得ることができる。
 11. 情報を正確に解釈することができる。
 12. 他人の意見の趣旨を十分に理解できる。
 13. 情報間の関連を理解することができる。
 14. 問題の全側面を見渡すことができる。
 15. 問題を多角的に扱うことができる。
-

② 言語能力

-
1. 語彙が豊かである。
 2. 言語規則を十分知っている。
 3. はっきりと明瞭に話す。
 4. 理解させることのできる言語特有の発音、リズム、イントネーションを身につけている。
 5. 得た情報を再生し、正しく相手に伝えることができる。
 6. 見たことや経験したことを、言語を使って正しく説明することができる。
 7. 自分の考えや効果的に相手に伝える言葉、言語表現を選ぶことができる。
 8. 自分の考えや感情を、言語を使って口頭で相手に伝えることができる。
 9. 自分の考えや感情を、言語を使って書いて、相手に伝えることができる。
 10. 「読む」行為から正確な情報を得ることができる。
 11. 「聞く」行為から正確な情報を得ることができる。
 12. 情報を正しくまとめることができる。
 13. 事実やものごとを正しく定義することができる。
 14. 経験したことを順序だてて言うことができる。
 15. 自分の感情や意見を、言語を使ってまとめることができる。
-

③ 社会的有能さ

1. 広く世界に関心を示す。
2. 異文化に偏った先入観を持たない。
3. 異なった言語、文化、習慣に対する知識がある。
4. 異なった言語、文化、習慣を尊重できる。
5. 社会問題に対する知識がある。
6. 互いの立場を認め合った上で共存できる。
7. 自分に対して肯定的な考えを持っている。
8. 自分の感情や内面を表出することができる。
9. 自尊心を持つ。
10. 相手に失礼なく、Yes. No.を表示することができる。
11. 他人の要求や望みに対して、心配りができる。
12. 他人の立場や意見を尊重することができる。
13. 他人の過ちに対して寛大である。
14. 他人と協力して作業をすることができる。
15. 積極的に他人とコミュニケーションをとることができる。